



2017年(平成29年)  
9月2日(土)

発行所/函館新聞社  
〒041-8540 函館市港町1丁目17番8号  
編集局 0138-43-2121  
編集局 0138-43-3131  
広告局 0138-40-5151  
販売事業局 0138-40-4141  
総務局 0138-40-7171

女性スタッフ中心の引越隊誕生!!

**さくらスマイル 引越隊**

0120-158-396

札幌通運株式会社

# 受け入れ先 函館市浮上

## ミャンマー難民の第三国定住

日本政府が人道支援を目的に実施している他国に逃れた難民を受け入れる「第三国定住」制度で、函館市が来春にマレーシア在住のミャンマー難民を受け入れる可能性があることが、1日までに分かった。8月31日に、内閣官房や外務省などの職員が市役所を訪れ、事業内容を説明。工藤寿樹市長は取材に「正式な話があれば、受け入れる方針だ」としている。(山崎大和)

### 来春に数家族 道内初

第三国定住は、紛争など民123人(31家族)を受け、職場や住居、通訳者の有無などを含めて無難な受け入れられている。難民支援を無難な受け入れを決定している。函館市が受け入れるのは、ミャンマー難民の受け入れ先として初めて、函館市に定住先を決定している。ミャンマー難民は15人(7家族)を受け、職場や住居、通訳者の有無などを含めて無難な受け入れられている。難民支援を無難な受け入れを決定している。函館市が受け入れるのは、ミャンマー難民の受け入れ先として初めて、函館市に定住先を決定している。

第三国定住難民は今回が第8弾で、今年9月末に来日予定。東京で日本語と日本での生活について半年間の研修を受け、来函は来春4月の見込み。1〜3家族を受け入れ、食品製造業での就労を想定している。就職する会社への通勤や、子どもがいる場合は通学環境なども考慮して居住地を決める。

工事の安全を願い鎌を入れる(左から) 渋田町長、小林局長、長谷川局長、小田原局長、高谷市長



### 道新幹線工事

【北斗】予定の札幌から函館間の新幹線工事の進捗が、島トンスン(4日)が中山の現況を、厚沢部町により、道新幹線が1日進捗した。陸上下部の

### 土曜トーク

脳出血の後遺症によるまひを抱えながらも、昨年11月に訪問医療マッサージ「レイス治療院七飯」(七飯町大川)を立ち上げた。高齢者施設などへの営業やマッサージ師の利用者宅送迎など忙しい毎日を送っている平賀さんに、仕事に対する思いを聞いた。

レイス治療院七飯代表 平賀 渉さん (42)



### 大病、まひ乗り越え開業

に、函館に住む方にも利用していただいています。大病を経験されました。

高校卒業後、東京の鮮魚店に力が入らなくなり病院に連日就職しましたが、20歳の時ばねて入院。右半身のまひで母の病気をきっかけに七飯 思い通りに話すこともできにりました。その後は地元 の運送会社で長距離トラックのドライバーとして働き、全国各地を回っていました。しかし2年前の夏、自宅で テレビを見ていたら、突然体

利用していただく方に満足してもらおうサービスを提供するのにももちろんですが、体調や生活の変化に気付けるような見守りの役割も担いたいと考えています。開業の際には妻をはじめ、営業先を紹介してくれた同級生やマッサージ師の先生など多くの人に支えられたので、忘れずに頑張っていきます。(金子真人)

自分が「わたし」1975年七飯町生まれ。家族は妻と8、6、5歳の3人の子とも、甘いものが好物。仕事の終わりによく食べる。最近のお気に入りには、キーハウス(函館市栢根町5)のソフトクリーム。

議運 函館市市は本予算案の各会共同購買や就学扶生奨学金給に関する耐震改修